



ラマ号

第140号

発行日：平成27年9月1日

発行者：福田脳神経外科病院

院内情報委員会

(☎0952-29-2223)

診察室から

～ 脳の検査いろいろ ～

院長：田口 明

脳内の病変を正確に診断するためにはさまざまな検査が必要です。代表的な例が「CT（エックス線を使った断層撮影検査）」で、短時間で脳内の病変の有無が分ります。しかし、エックス線が当てられない妊婦、幼児などには適用できず、検査時期や病変部位によっては病変が見えにくいことがあります。

「MRI（磁石を使った断層撮影検査）」も脳内、および脳血管病変の検出に有用です。被ばくしない上、画像が鮮明で病巣を三次元的に評価できるという利点の一方、時間がかかり、検査中に少しでも体が動いたりすると画像が見えにくくなるという欠点があります。また、体内に心臓ペースメーカーや金属の入っている方には適用できません。

ほかに、体内にカテーテルという細い管を入れて脳の血管の形を調べる「血管造影検査」、脳や神経の働きをみる脳波などの「電気生理学的検査」もあります。

これらの中から患者さんの症状や病状経過に合わせて必要な検査を適宜選択、組み合わせて行います。

病気の早期発見には定期的な検査が大切です。症状の変化を随時観察しながらその時々で必要な検査を行い、診断、治療していくことが大切です。

CT



MRI



医療安全委員会 勉強会ありました～MRIについて～

MRIとは(磁気共鳴画像)の略称で磁気共鳴現象を利用した画像診断法です。

検査室は巨大な磁石で出来ています。

金属類を中に持ち込むと機械が壊れるのはもちろんの事、患者様がケガをする恐れがあります。



当院では毎年MRIの危険性について勉強会を行っています。これまで大きな事故は起こっていませんが、ヒヤッとするような報告が何例かありました。勉強会を毎年重ねるごとに報告例も減ってきています。



MRの吸着事故例は、年々増加傾向にあると言われて
います。磁場が大きくなれば、その分磁力も大きくなり
ます。今回は、実際に起こった事故事例をDVDでみて
事故の怖さを再認識してもらったと思います。大きな事

故が起こる前にMRIについて再確認を行い、“大丈夫だろう”ではなく“大丈夫”
という**確実な確認作業**を身に付けて頂きたいと思います。

★勉強会に参加しての感想 ★

- ・改めて見直すいい機会になりました。
- ・MRIは確認が重要だと思いました。
- ・体験談を交えたDVDだったのでわかりやすかった。
- ・DVDに対して補足説明がありわかりやすかった。
- ・MRIは死亡例もあるため本当に危険だということの再認識ができた。

確認作業はMRIに限らずすべての作業において必要な行動です。何の作業にもルールがあり“大丈夫だろう”と作業を怠った時、その時に事故発生に繋がります。これからもルールを守り“大丈夫”という確認作業を身に付け、そして患者さんに安全に安心して検査を受けられるような環境を整えていきます。

患者さんご家族のための検査説明DVD
「MRI検査を受ける前に」を外来待合室でながしています。
ぜひ一度ご覧ください。

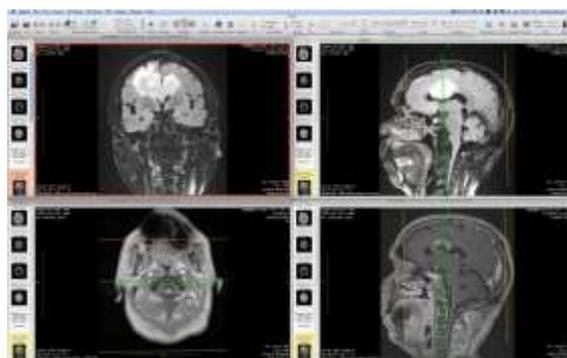


システム変わりました 医療画像管理システムが新しくなりました

診察室にあるMRIやCTの画像を表示するシステムが変わりました。

以前のシステムは保存容量の制限から圧縮した画像を医療用高精細モニターに表示していましたが、新しいシステムは画像を圧縮しないので、以前より高画質となり、画像診断においてより精度の高い分析が可能となりました。

三次元画像再構成の機能など今まで行ってきたものに加えて、豊富な画像分析機能が追加されています。



また、以前は転院などに伴う画像データをお渡しする際に取り出せるデータの時間的制約がありましたが、今回の更新により当院でデジタル撮影した画像については、すべてCD-Rに入れてお渡しできます。特にX線写真や血管撮影の画像は再度フィルムに印刷すると料金がかさんでしまっていたのが、CD-Rに入れることで安価にできるようになりました。

また認知症の判断材料となる検査法の VSRAD Advance2 を使用することにより、画像データの移行がスムーズになり、今後の新しい分析アプリケーションが出た時でも柔軟に対応することができます。また、医療画像の標準規格である DICOM 規格・HL7 規格に完全準拠しており、医療機器連携の核となる部分を厚生労働省が推奨する「情報の標準化」を行うことによって、今まで単独で使用してきた機器の情報集約を行うことができるようになりました。

今回の医療画像管理システムの更新に併せて、X線写真の画像をデジタルに変換する装置も新しくしました。以前の装置より処理能力が高く高精度になっています。より美しいX線写真を提供できるだけでなく、わずかではありますがお待たせする時間を短縮することができるようになりました。





8月1日 開院記念日



おかげさまで開院32年となりました。

ひとえに皆様方のおかげと感謝申し上げます。

これからも職員一丸となり、皆様のおそばで
頑張ってまいりますのでよろしくお願いいたします。

サガン鳥栖うちわ
作りました！



あなたの地域におじゃまします

看護部長 松永 智子

今年は、記録的な猛暑が続き、いつも通りの生活をしていても、体調がすぐれない方が多かったです。

この夏は、たくさんの老人会様にお招きいただき、「熱中症と食中毒」について、講演をさせていただきました。

皆様とてもお元気で、どの地域の方々も、生き生きとされていて、私もたくさんの笑顔と元気を頂くことが出来ました。

東与賀町 大野老人会 様
勧興地区 かささぎ教室様
本庄町 末次老人会 様



ありがとうございました。

勧興老人会 風景

院内に温度・湿度計を設置しました

患者さまに快適に過ごしていただけるように、
温度・湿度計を活用していきます。

夏

室温 28℃
湿度 70%以上



冬

室温 20℃以下

